

令和7年9月

都道府県教育委員会 教科書関係事務ご担当者様
市区町村教育委員会 教科書関係事務ご担当者様
学校長先生
社会科ご担当先生

東京書籍株式会社
編集局 社会編集部
電話 03-5390-7373

令和7年度用中学校教科書「新編 新しい社会 歴史」（2 東書 歴史 002-72）
訂正に関するお知らせ

謹啓 平素より格別のご厚情を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、弊社発行の令和7年度に供給された中学校教科書「新編 新しい社会 歴史」（2 東書 歴史 002-72）に、訂正・変更の必要が生じたため、文部科学省へ訂正申請を行いました。先生方、生徒および保護者の皆さまにたいへんご迷惑をおかけいたしますこと、深くお詫び申し上げます。

令和8年度より、当該箇所を訂正した教科書を供給いたします。

誠に恐縮ではございますが、別紙の訂正表にて示しております当該箇所につきまして、ご指導の際にご留意いただきますようお願い申し上げます。

謹白

「新編 新しい社会 歴史」(002-72) 訂正表

ページ	箇所	原文	訂正後																						
264	資料 2 キャプション	<p>2 熊本地震で避難生活を送る人に食べ物を配るボランティアの中学生(熊本県南阿蘇村 2016年) マグニチュード7.3の大地震が発生し、<u>50人が亡くなりました。</u></p>	<p>2 熊本地震で避難生活を送る人に食べ物を配るボランティアの中学生(熊本県南阿蘇村 2016年) マグニチュード7.3の大地震が発生し、災害関連死223人とその後の豪雨による死者5人をふくむ278人が亡くなりました(2025年7月現在)。災害関連死とは、その災害による負傷の悪化や避難生活による心身の負担などが原因で亡くなることです。</p>																						
264	資料 4 キャプション	 <p>4 阪神・淡路大震災(1995年1月17日) マグニチュード7.3の大地震が兵庫県南部で発生し、 <u>6400人以上が亡くなりました。</u></p>	 <p>4 阪神・淡路大震災(1995年1月17日) マグニチュード7.3の大地震が兵庫県南部で発生し、 <u>6400人以上が亡くなりました(災害関連死をふくむ)。</u></p>																						
265	資料 6 キャプション	 <p>6 東日本大震災(2011年3月11日) 宮城県沖でマグニチュード9.0の大地震が発生し、津波などで死者・行方不明者は <u>1万8000人以上に上りました。</u></p>	 <p>6 東日本大震災(2011年3月11日) 宮城県沖でマグニチュード9.0の大地震が発生し、津波などで死者・行方不明者は <u>2万2300人以上に上りました(災害関連死をふくむ)。</u> </p>																						
268	資料 1	<p>(原文)</p> <table><tr><td>1995(平成7)</td><td>阪神・淡路大震災(p.264)、死者・行方不明者6437人</td></tr><tr><td>2004(平成16)</td><td>新潟県中越地震、死者68人</td></tr><tr><td>2011(平成23)</td><td>東日本大震災(p.265)、死者・行方不明者2万2252人</td></tr><tr><td>2016(平成28)</td><td>熊本地震(p.264 2)、死者50人</td></tr><tr><td>2018(平成30)</td><td>北海道胆振東部地震、死者43人</td></tr></table> <p>1 日本の震災の歴史 (「理科年表」2020年ほか)</p>	1995(平成7)	阪神・淡路大震災(p.264)、死者・行方不明者6437人	2004(平成16)	新潟県中越地震、死者68人	2011(平成23)	東日本大震災(p.265)、死者・行方不明者2万2252人	2016(平成28)	熊本地震(p.264 2)、死者50人	2018(平成30)	北海道胆振東部地震、死者43人	<p>(訂正後)</p> <table><tr><td>1995(平成7)</td><td>阪神・淡路大震災(p.264)、死者・行方不明者6437人(災害関連死をふくむ)</td></tr><tr><td>2004(平成16)</td><td>新潟県中越地震、死者68人(災害関連死をふくむ)</td></tr><tr><td>2011(平成23)</td><td>東日本大震災(p.265)、死者・行方不明者2万2332人(災害関連死をふくむ)</td></tr><tr><td>2016(平成28)</td><td>熊本地震(p.264 2)、死者278人(災害関連死をふくむ)</td></tr><tr><td>2018(平成30)</td><td>北海道胆振東部地震、死者44人(災害関連死をふくむ)</td></tr><tr><td>2024(令和6)</td><td>能登半島地震、死者・行方不明者627人(災害関連死をふくむ)</td></tr></table> <p>1 日本の震災の歴史 (「理科年表」2025年、消防庁資料、内閣府資料ほか、2025年7月時点)</p>	1995(平成7)	阪神・淡路大震災(p.264)、死者・行方不明者6437人(災害関連死をふくむ)	2004(平成16)	新潟県中越地震、死者68人(災害関連死をふくむ)	2011(平成23)	東日本大震災(p.265)、死者・行方不明者2万2332人(災害関連死をふくむ)	2016(平成28)	熊本地震(p.264 2)、死者278人(災害関連死をふくむ)	2018(平成30)	北海道胆振東部地震、死者44人(災害関連死をふくむ)	2024(令和6)	能登半島地震、死者・行方不明者627人(災害関連死をふくむ)
1995(平成7)	阪神・淡路大震災(p.264)、死者・行方不明者6437人																								
2004(平成16)	新潟県中越地震、死者68人																								
2011(平成23)	東日本大震災(p.265)、死者・行方不明者2万2252人																								
2016(平成28)	熊本地震(p.264 2)、死者50人																								
2018(平成30)	北海道胆振東部地震、死者43人																								
1995(平成7)	阪神・淡路大震災(p.264)、死者・行方不明者6437人(災害関連死をふくむ)																								
2004(平成16)	新潟県中越地震、死者68人(災害関連死をふくむ)																								
2011(平成23)	東日本大震災(p.265)、死者・行方不明者2万2332人(災害関連死をふくむ)																								
2016(平成28)	熊本地震(p.264 2)、死者278人(災害関連死をふくむ)																								
2018(平成30)	北海道胆振東部地震、死者44人(災害関連死をふくむ)																								
2024(令和6)	能登半島地震、死者・行方不明者627人(災害関連死をふくむ)																								